

Watch Globally, Think Locally

生きるための映画

世界70カ国以上から集まった作品には、  
それぞれの国のそれぞれの作家たちのスピリットが  
色濃く反映され、観るものを圧倒します。  
それは、時間にも形式にもとらわれることなく、  
映画と共に生きようとした作家の魂が  
観るものと共鳴するからかもしれません。

観るものがただ  
「意味を理解するための映画」ではなく、  
「世界を感じることが出来る映画」を  
出来る限り広く届けていく。  
それがCON-CAN Movie Festivalの  
存在価値だと考えています。  
この混沌とした時代に、私たちが  
明日を生きるための映画を  
小さな旅に出るように  
体験してください。

CON-CAN Movie Festival Presents

# CORTO TOKYO

2010

作品上映 **12月18日[土] 慶應義塾大学 日吉キャンパス (来往舎シンポジウム・スペース)** [www.con-can.com](http://www.con-can.com)  
**12月19日[日] 早稲田大学 小野記念講堂**  
イベント&授賞式 **12月20日[月] 早稲田大学 大隈小講堂** 早稲田大学安藤紘平研究室カヌ国際映画祭凱旋上映



主催：株式会社メディア総合研究所  
後援：株式会社三井住友銀行、株式会社メディアオスインターナショナル、株式会社リアルストリーム  
協力：早稲田大学国際情報通信研究センター、慶應義塾大学教養研究センター、フィンランドセンター

## 明日を生きるための映画祭

経済発展や消費市場が限界を迎え、世界的にも孤立した感のある日本。明日を、未来を、どう生きるのかという普遍的な問いかけが、今こそ意味を持ち始めているのではないのでしょうか。オンライン国際短編映画祭『CON-CAN MOVIE FESTIVAL』はスタートから5年という節目を迎えました。こんな時代だからこそ私たちは、映画祭に何ができるのか、ショートフィルムを通じてどんな価値を提供できるのか、問い続けます。『CORTO TOKYO 2010』と新たに銘打たれたコンペ・プログラムも、世界の映画祭に劣らぬ充実した内容です。初の試みとして今回はこのような上映イベントも実施。作品や作家とふれあうことで、皆さんが明日を生きる小さなヒントを手に入れてくだされば幸いです。それこそが、命を削る思いでこの映画祭を支えてきた支援者、スタッフの願い。世界を旅するような気持ちで、ぜひご来場ください。

CON-CAN Movie Festival -CORTO TOKYO 2010-  
キュレーター 谷元浩之

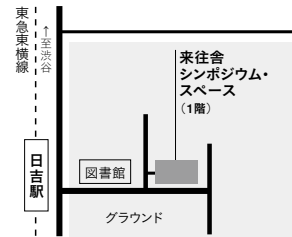
作品上映……………12月18日[土] 13:00-18:00 慶應義塾大学 日吉キャンパス(来往舎シンポジウム・スペース)  
……………12月19日[日] 10:00-20:00 早稲田大学 小野記念講堂  
イベント&授賞式…12月20日[月] 11:00-18:00 早稲田大学 大隈小講堂

### 上映プログラム [各上映時間:約90分]

- ・COMPETITION 1: Play Expression / 表現の遊び  
言葉だけでは伝えきれない映像表現にフォーカスしたプログラム。
- ・COMPETITION 2: Twilight Division / まどろみの境界  
こうしている今も世界で起きている様々な争いを取り上げたプログラム。
- ・COMPETITION 3: Order for Disorder / 体制の混乱  
社会と経済をキーワードにした作品を集めたプログラム。
- ・COMPETITION 4: Nexus / つながりの形  
家族や人のつながりについて集めたプログラム。
- ・COMPETITION 5: View in Gender / 逆側の視界  
男性が圧倒的に多い映像業界で、女性の視点にフォーカスしたプログラム。
- ・COMPETITION 6: Love Exposure / 愛のむき出し  
世界中の、様々な人たちの様々な愛の形にフォーカスした作品のプログラム。
- ・COMPETITION 7: Left Behind / 残されし者たち  
誰かが決めて避けて通ることができない「死」にフォーカスしたプログラム。
- ・COMPETITION 8: Ibero-American Focus / イベロ・アメリカ特集  
イベロ・アメリカの国々の作品にフォーカスしたプログラム。
- ・特別上映プログラム: フィンランド特集 (予定)

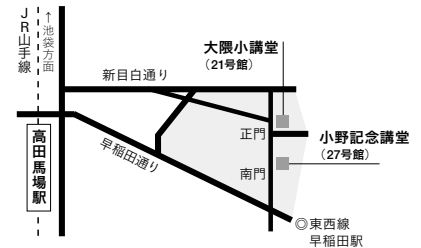
- \* CORTO TOKYO 2010の上映&イベントは無料です。
- \* 会場への入退場は自由です。  
(ただし、作品の上映時のみご配慮ください)
- \* 上映作品、上映時間は変更になる場合があります。  
詳しくは事前にお問い合わせください。

### 慶應義塾大学 日吉キャンパス



〒223-8521  
神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1  
東急東横線・市営地下鉄グリーンライン  
日吉駅より徒歩1分

### 早稲田大学



〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1  
JR高田馬場駅より徒歩20分  
東西線早稲田駅より徒歩5分

### イベント

- ・早稲田大学安藤紘平研究室カンヌ国際映画祭凱旋上映  
『インハレーション』17分 エドモンド・ヨウ (監督/脚本/編集)、  
ウー・ミンジン (プロデューサー/脚本)  
『タイガー・ファクトリー』84分 ウー・ミンジン (監督/プロデューサー/脚本)、  
エドモンド・ヨウ (プロデューサー/脚本/編集)
- ・松江哲明監督と古澤健監督によるトーク・セッション
- ・CORTO TOKYO 2010 受賞式 (監督挨拶、及び受賞作品上映含む)

### 国際審査委員 [来日予定はありません]

- ・安藤 紘平: 映画監督、早稲田大学教授 (日本)
- ・キム・フラワーレイン・コッピ: 女優 (韓国)
- ・ダニエル・ヴァドキー: 映画評論家、講師、映画祭プログラマー (スロバキア)
- ・モンセラート・ギウ・ヴァルス: ウェスカ国際映画祭運営委員 (スペイン)
- ・ロサ・ソフィア・ロドリゲス・ルイス: 映画編集、シネマ・ペルー委員長 (ペルー)

[お問い合わせ] CON-CAN Movie Festival 事務局  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4F  
Tel: 03-5414-6532 E-mail: cortokyo@con-can.com

12月18日 慶應義塾大学  
「世界の今に目を向けるための映画上映会」その6  
文部科学省 大学教育・学生支援推進事業  
【テーマA】大学教育推進プログラム  
慶應義塾大学「身体知教育を通して  
行う教養言語力育成」事業

12月19日、20日 早稲田大学  
国際情報通信研究センター安藤紘平研究室共催

# Watch Globally, Think Locally

生きるための映画

世界70カ国以上から集まった作品には、  
それぞれの国のそれぞれの作家たちのスピリットが  
色濃く反映され、観るものを圧倒します。  
それは、時間にも形式にもとらわれることなく、  
映画と共に生きようとした作家の魂が  
観るものと共鳴するからかもしれません。

観るものがただ

「意味を理解するための映画」ではなく、  
「世界を感じることが出来る映画」を  
出来る限り広く届けていく。  
それがCON-CAN Movie Festivalの  
存在価値だと考えています。  
この混沌とした時代に、私たちが  
明日を生きるための映画を  
小さな旅に出るように  
体験してください。

CON-CAN Movie Festival Presents

# CORTO TOKYO

2010 秋観

## 13:00 - 15:00 CORTO TOKYO 2010のコンペ・プログラム厳選上映

カンヌやベルリン映画祭での受賞作品を始め、多様なジャンルから  
日本初公開のショートフィルムを一挙に紹介します。  
ショートフィルムの面白さに触れて頂きたい上映内容です。

## 15:30 - 16:30 チャーラ監督&ギヨーム監督作品[Ata]上映 + 講演

フランス出身のデュオ監督による上映 + ディスカッション。  
[Ata]は、60以上の国際映画祭で上映されており、  
第5回CON-CANのグランプリ作品でもあります。  
トルコとウイグル文化に隠された素敵な  
秘密を一緒に読み解いて行きましょう。

## 16:45 - 18:15 CORTO TOKYO 2010受賞作品上映 + 監督Q & A

今年の大賞を勝ち取ったのは、開催初、ペルーからの作品。  
女性監督を迎え、他の受賞作品との  
上映とティーチ・インを行います。

\* CORTO TOKYO 2010の上映&イベントは無料です。  
\* 会場への入退場は自由です。(ただし、作品の上映時のみご配慮ください)

【お問い合わせ】 CON-CAN Movie Festival 事務局  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4F  
Tel: 03-5414-6532 E-mail: cortokyo@con-can.com

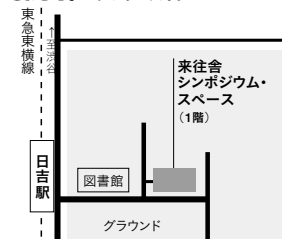
「世界の今に目を向けるための映画上映会」その6 文部科学省 大学教育・学生支援推進事業  
【テーマA】大学教育推進プログラム 慶應義塾大学「身体知教育を通して行う教養言語力育成」事業

12月18日[土]

慶應義塾大学  
日吉キャンパス

(来往舎シンポジウム・スペース)

慶應義塾大学 日吉キャンパス



〒223-8521  
神奈川県横浜市港北区日吉 4-1-1  
東急東横線・市営地下鉄グリーンライン  
日吉駅より徒歩 1分

www.con-can.com

# CON-CAN Movie Festival -CORTO TOKYO 2010

## [上映スケジュール]

12月19日(日曜日)

早稲田大学小野記念講堂

09:30-10:00 : 開場

10:00-11:30 : **上映 1 - コンペティション 1 :**  
**表現の遊び (約 90分)**

言葉だけでは伝えきれない映像表現に  
フォーカスしたプログラム

- ・ Long Live the New Fresh/ニコラ・プロヴォ/ベルギー
- ・ある日の出来事/リュベーン・オストランド/スウェーデン
- ・映像による簡潔な解剖学/オリヴィエ・スモデルス/ベルギー
- ・面接試験/イゴール・イワノフ/ロシア
- ・脱走/クリスティアン・ホルム/エストニア
- ・魚に似た唄/竹内泰人/日本
- ・ダスト・キッド/ジョン・ユミ/韓国
- ・Centipede Sun/ミハイ・グレク/フランス
- ・音を止めないで/C.ラッビエンシュミット、C.シェック、S・J・ヴェーア/ドイツ

11:30-11:40 : 休憩

11:40-13:10 : **上映 2 - コンペティション 8 :**  
**イペロ・アメリカ特集 (約 90分)**

イペロ・アメリカの国々の作品にフォーカスしたプログラム

- ・レゴブロックの悩み/マヌエル・シルゴ/スペイン
- ・ヘミングウェイ・ノート/セルヒオ・オクスマン/スペイン
- ・いつもの話/ホセ・ルイス・モンテシノス/スペイン
- ・あひる物語/コルド・アルマンドス/スペイン
- ・沈黙の年月/マルセル・レアル/スペイン
- ・通勤/エリアス・レオン・シミニアニ/スペイン
- ・シャバ(案内人)/タティアナ・トフォリ/ブラジル

13:10-13:20 : 休憩

13:20-14:50 : **上映 3 - コンペティション 6 :**  
**愛のむき出し (約 90分)**

世界中の、様々な人たちの様々な愛の形に  
フォーカスした作品のプログラム

- ・愛されたい/ヤン・ソルダート/ドイツ
- ・片割れ/ベアトリス・サンチス/スペイン
- ・大好きルーシー/コリン・ケネディ/イギリス
- ・秋の種子/パトリック・エクルンド/スウェーデン
- ・恋の逆回転/アーロン・ヒューズ/アメリカ
- ・針金師のノスタルジア/ヨナタン・オトス・ヤベル  
\*来場挨拶予定

14:50-15:00 : 休憩

15:00-16:30 : **上映 4 - コンペティション 3 :**  
**体制の混乱 (約 90分)**

社会と経済をキーワードにした作品を集めたプログラム

- ・送金/ファン・カスカル/スペイン
- ・お預け/ガブリエラ・カルバチェ/エクアドル
- ・アウェイ/ホルヘ・フリド・ブドニク/アルゼンチン
- ・おしろい/ダヴィッド・アラボン、ルイス・プリセーニョ/フランス
- ・こん棒の繊細な調べ/ジャン＝ガブリエル・ペリオ/フランス
- ・DIESIS 1/フランク・フリーゴ/イタリア
- ・聞こえない/ミロスラフ・スラボシュビツキー/ウクライナ
- ・スレッド/谷健二/日本\*来場挨拶予定

16:30-16:40 : 休憩

16:40-18:10 : **上映 5 - コンペティション 2 :**  
**まどろみの境界 (約 90分)**

こうしている今も世界で起きている  
様々な争いを取り上げたプログラム

- ・コソボのおはなし/A.ナイルンド、M.ミドルウィック、S.ネル/フィンランド
- ・ロスト/アルベルト・ドラド/スペイン
- ・ワーガー国境/スプリヨ・セン/インド・ドイツ
- ・見えざる脅威/ダアン・スプリット/オランダ
- ・小さな本屋/芝田朋美/アメリカ
- ・笛/サイド・ナジミ/ヨルダン\*来場挨拶予定
- ・リリの楽園/メリーナ・レオン/ペルー\*来場挨拶予定

18:10-18:20 : 休憩

18:20-19:50 : **上映 6 - コンペティション 7 :**  
**残されし者たち (約 90分)**

誰かが決して避けて通ることができない  
「死」にフォーカスしたプログラム

- ・信じる/ポール・ライト/イギリス\*(コンペ外作品)
- ・エアー/ハビエル・ロアルテ/スペイン
- ・グランドフォールズ/エルヴェ・ドゥメルス/カナダ
- ・もつと生きてほしかった/ダヴィッド・ランベール/ベルギー
- ・永久夢/セバステアン・ケニー/スイス
- ・私の物語/ビエール・フェリエール/フランス
- ・Shikasha/平林勇/日本\*来場挨拶予定

19:50-20:00 : 閉会

## [上映&イベント・スケジュール]

12月20日(月曜日)

早稲田大学大隈小講堂

09:45-10:00 : 開場

10:00-11:20 : **上映 7 - コンペティション 4 :**  
**つながりの形 (約 80分)**

家族や人のつながりについて集めたプログラム

- ・サッカーにおける交配術/クリス・ニーマイヤー/スイス
- ・おこげ/ダビッド・モレノ/スペイン
- ・時の破綻/アンドレアス・ライゼンパウアー/スペイン

- ・ブラック・ホース/トミー・マルッキ/フィンランド
- ・エアーおぼあちゃん/テルモ・エスナル/スペイン
- ・神の感触/ポール・ライト/イギリス

11:20-11:30 : 休憩

11:30-12:50 : **上映 8 - コンペティション 5 :**  
**逆側の視界 (約 80分)**

男性が圧倒的に多い映像業界で、  
女性の視点にフォーカスしたプログラム

- ・パッセージ/マリー＝ジョゼ・サン＝ビエール/カナダ
- ・バーマ/イ・ランヘ/韓国
- ・Rojin/チャイマン・ラヒミ/イギリス
- ・マンダリン・ビール/アンナ・マクグレイス/オーストラリア
- ・ブレイガール/ヨアンナ・リテル/ドイツ
- ・それぞれの妊娠/ナタリア・マテオ、マルタ・アレド/スペイン

12:50-13:00 : 休憩

13:00-14:00 : **トーク・セッション**

「いま、映画を観るということ」

特別ゲスト、松江哲明監督 & 古澤健監督による  
トーク・セッション

14:00-14:10 : 休憩

14:10-16:00 : 安藤紘平研究室カンヌ国際映画祭  
凱旋上映

- ・インハレーション : 17分 (監督: エドモンド・ヨウ、プロデューサー: ウー・ミンジン)
- ・タイガーファクトリー : 84分 (監督: ウー・ミンジン、プロデューサー: エドモンド・ヨウ)

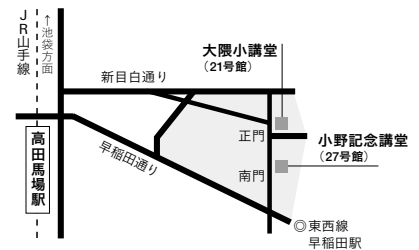
16:00-16:10 : 休憩

16:20-18:00 : **CON-CAN 受賞作品上映 & 受賞式**

- ・ダム/ホルヘ・リベロ/スペイン/16分 (部門賞: ドキュメンタリー)
- ・Long Live The New Flesh/ニコラ・プロヴォ/ベルギー/14分 (部門賞: エクスperimental)
- ・魚に似た唄/竹内泰人/日本/5分 (部門賞: アニメーション) \*監督挨拶
- ・笛/サイド・ナジミ/ヨルダン/13分 (部門賞: フィクション) \*監督挨拶
- ・ワーガー国境/スプリヨ・セン/インド・ドイツ/13分 (審査員賞)
- ・リリの楽園/メリーナ・レオン/ペルー/17分 (大賞) \*監督挨拶

18:00-18:30 : 閉会

## 早稲田大学



〒169-8050 新宿区西早稲田 1-6-1  
JR 高田馬場駅より徒歩 20 分  
東西線早稲田駅より徒歩 5 分

\* CORTO TOKYO 2010の上映&イベントは無料です。

\* 会場への入退場は自由です。(ただし、作品の上映時のみご配慮ください)

\* 上映作品、上映時間は変更になる場合があります。詳しくは事前にお問い合わせください。

[お問い合わせ] CON-CAN Movie Festival 事務局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-14-4 SKビル千駄ヶ谷4F

Tel: 03-5414-6532 E-mail: cortokyo@con-can.com

国際情報通信研究センター安藤紘平研究室共催